

駒澤大学文学部地理学科の紹介

1. 地理学科の歴史

- ・1929年（昭和4） 駒澤大学専門部に歴史地理科設置
- ・1944年（昭和19） 地理学専攻と歴史学専攻に分離
- ・1949年（昭和24） 新制駒澤大学文学部に地理歴史学科地理学専攻・歴史学専攻設置
- ・1966年（昭和41） 駒澤大学大学院人文科学研究科地理学専攻設置
- ・1967年（昭和42） 駒澤大学文学部地理歴史学科を地理学科・歴史学科に分離
- ・2001年（平成13） 地理学科に地域文化研究専攻と地域環境研究専攻を設置
- ・2004年（平成16） 地理学科創立75周年（禅文化歴史博物館で記念展示、2005年2月に記念式典）

2. 教員スタッフ

(1) 専任教員 「VOICE」（大学案内）p.35参照

地域文化研究専攻：7名

氏名	専門分野	担当科目
小田匡保	宗教地理学 歴史地理学	歴史地理学 文化地理学 など
佐藤哲夫	東南・南アジア研究 土地利用研究	アジア地誌 外書講読 など
須山 聡	工業地理学 島嶼研究	産業地域論 地域概論 など
土'谷敏治	交通地理学 都市地理学	交通地理学 計量地理学 など
中村和郎	気候学 地図学	地図学 気候学 など
橋詰直道	都市地理学 都市計画	都市地理学 日本地誌 など
高橋健太郎	中国研究 民族地理学	アジア地誌 村落地理学 など

地域環境研究専攻：6名

氏名	専門分野	担当科目
小池一之	地形学 第四紀学	地形学 自然地理学概論 など
櫻井明久	農業・農村地理学 ヨーロッパ研究	ヨーロッパ地誌 社会科教育法 など
高木正博	応用地理学 水環境研究	応用地理学 自然地理学概説 など
長沼信夫	水文学 自然地理学	水文学 水文学実習 など
早船元峰	環境地理学 ビオトープ研究	環境地理学 自然地理学概説 など
田中 靖	リモートセンシング 地形モデル	リモートセンシング 測量学 など

* 2005年度は、中村先生が退職し、櫻井先生が地域文化研究専攻に移籍して、気候学が専門の新任の先生が地域環境研究専攻に着任する予定です。

(2) 非常勤講師（2004年度）

専門教育科目	教養教育科目
<ul style="list-style-type: none"> ・梅原弘光：外国地誌特講 ・漆原和子：土壌地理学 ・江崎雄治：人口地理学 ・澤渡貞男：地理学特講 ・清水長正：図学実習・地形学実習 ・清水善和：生物地理学 ・鈴木毅彦：第四紀学 ・仁平尊明：アメリカ地誌 ・八久保厚志：産業地域論 ・原 昭夫：地域計画論 ・平井史生：地理学特講 ・藤永 豪：地域概論 ・宮口同迪：社会地理学 ・村山祐司：地理情報論 ・柳田 誠：地球物理学 ・山縣 毅：地理学特講 ・吉田敏弘：地理思想史 	<ul style="list-style-type: none"> ・市川清士：地球科学 ・伊藤修一：人文地理学 ・竹林和彦：人文地理学 ・山口太郎：人文地理学
	<p>教職科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新井祥穂：地誌学概説 ・生田清人：社会科教育法（地理歴史科教育法） ・川元豊和：地誌学概説 ・小池とみ子：人文地理学概説 ・渡邊盾夫：地誌学概説・人文地理学概説 <p>駒澤大学文学部自然科学教室所属</p>

3. カリキュラムと専門教育科目 「VOICE」p.32,34,35参照

- ・地域文化調査法・地域環境調査法・巡検の調査地域 プリント最後参照
- ・卒論タイトル 別紙プリント参照

4. 設備

- ・地理学科学生用のパソコン部屋＋総合情報センター
- ・実験室
- ・測量・計測などの機材（授業・貸出用）
- ・図書・雑誌・地形図……図書館・地理学科資料室

5. 学生数（6月30日現在）（ ）内は女子内数

	1年	2年	3年	4年	合計
地域文化研究専攻	76(30)	79(25)	85(29)	106(28)	346(112)
地域環境研究専攻	65(20)	74(25)	74(21)	80(22)	293(88)

学科合計639(200)

6. 入学試験の概要

(1) 2004年度入試結果 「VOICE」p.129-136参照

一般入試

	定員	志願者	受験者	合格者	倍率	合格最低点
地域文化研究専攻	65人	425人	418人	148人	2.8倍	198点(300点満点)
地域環境研究専攻	60人	296人	292人	112人	2.6倍	194点

* 国語・外国語・選択：各100点

センター試験利用入試

	募集	志願者	受験者	合格者	倍率	
地域文化研究専攻	5人	175人	175人	30人	5.8倍	
地域環境研究専攻	5人	171人	171人	32人	5.3倍	

* 国語・外国語：各200点、選択：100点 2005年度入試では、選択科目の配点は200点

一般推薦入試(A方式)

	募集	受験者	合格者	倍率
地域文化研究専攻	16人	20人	7人	2.9倍
地域環境研究専攻	14人	14人	9人	1.6倍

スポーツ推薦入試、社会人特別入試、帰国子女特別入試、外国人留学生入試、編入学試験については省略します。

(2) 2005年度入試(2004年度入試からの変更点)

- ・一般入試をT方式(従来の3科目同一配点型)とS方式(特定科目重視型)に区分
地理学科を2回受験できる
- ・一般入試T方式の選択科目に生物 Bを追加.....地理、日本史、世界史、政経、数学、生物から1科目選択
- ・一般入試S方式(募集人員は各専攻5人)では、国語100点、外国語100点、地理200点
- ・センター試験利用入試では、選択科目の配点を200点にする
- ・一般推薦入試A方式の募集人員は、地域文化10人、地域環境10人
- ・一般推薦入試B方式は、地理学科では募集しない

詳細は、「VOICE」p.146-154、または大学ホームページを参照してください。

7. 卒業後の進路 「VOICE」p.126参照

地理学に関連のある仕事.....地図・測量会社、旅行業

* 教職・資格講座 「VOICE」p.107~109参照

・教職課程 ・学校図書館司書 ・博物館学芸員 ・社会福祉主事 ・社会教育主事 ・測量士補

8. 地理学科ホームページ <http://www.komazawa-u.ac.jp/gakubu/bun/geography/>